

川内地区・平佐西地区の防災力の向上を目指して

# 提 言 書

令和3年12月

川内地区・平佐西地区の浸水被害に関する検討会

## 目 次

1. はじめに
2. 排水機場の機能が確実に発揮される体制の強化
3. 防災に関する情報提供の充実
4. 普段からの住民意識向上の取り組みの推進
5. 継続的なハード・ソフト対策（流域治水）の推進
6. まとめ

## 1. はじめに

- 令和3年7月10日の春田川氾濫による浸水被害は、前日までに予想されていなかった線状降水帯が川内川流域に発生し、上流に降った大雨が川内川を流下し、下流の薩摩川内市では急激に川内川の水位が上昇し、情報伝達や操作等の対応が遅れたこと、またポンプの稼働に時間を要したこと、結果としてポンプの能力を十分に発揮できなかったことが報告された。
- さらに、鹿児島地方気象台 平成30年10月発行「鹿児島県の気候変動 これまでとこれから」によると、奄美地方を除く鹿児島県は、21世紀末には年平均気温が3.8℃上昇し、時間降水量50mm以上の年間発生回数と日降水量200mm以上の年間発生回数は約2倍になると予測されている。
- 今後は線状降水帯の発生頻度が高くなるとともに、集中豪雨の降雨量も増大することが見込まれる。また、川内川流域では流域全体が線状降水帯にかかりやすいといった地形特性をもっている。
- 今後、予想される気候変動に備えるべく国、県、市の行政と、地域住民が一体となった防災体制を構築するための方策について提言するものである。

## 2. 排水機場の機能が確実に発揮される体制の強化

- 急激な気象の変化にも対応できるような排水機場の操作にかかる情報連絡体制を強化願いたい。
- いざという時に確実にポンプが稼働するためには日頃からの点検や訓練、バックアップ体制などの整備も必要である。
- 排水機場操作員の高齢化や日常は仕事に出勤していることなど、担い手不足が課題となっている。さらに地域を守るといった責任もあるため操作員にかかる負担も大きい。
- 今回発生した浸水被害の再発防止のためにも、排水機場の点検や非常時の遠隔化による操作など確実なポンプの運転に向けた運用方法について検討しておく必要がある。

## 3. 防災に関する情報提供の充実

- これまでも国による気象状況、国、県管理河川の水位状況などがそれぞれのホームページ等に掲載されている。
- これらの情報はそれぞれ検索しなければならずわかりづらいことから、ポータルサイトなどで集約する工夫をお願いしたい。
- また、住民に対して携帯電話等へのプッシュ型での情報発信についても必要と考える。
- コミュニティFM（FMさつませんだい）と普段から情報伝達ルートを構築し、災害時には脆弱になりがちなネット環境に比べてシステムダウンが起こりにくいラジオ放送の積極的活用を検討願いたい。
- さらに、マスコミの協力を得ながら住民避難の呼びかけなど緊急事態発生の場合の情報提供についても検討願いたい。

#### 4. 普段からの住民意識向上の取り組みの推進

- 地域の災害リスクを住民に周知する取り組みとして、防災マップや排水機場の機能、各種防災情報の入手方法など出前講座や説明会等を開催し住民の避難行動に繋がる取り組みを行っていただきたい。
- 住民に対しては、当該地域が低い土地であり浸水被害が起こりやすいことを理解した上で行動する事を伝える必要もある。
- 春田川の洪水ハザードマップを作成し、効果的な周知の方法を検討していただきたい。
- 自主防災組織で支援が必要な方を支援する仕組みを整えるなど体制を強化することも検討していただきたい。

#### 5. 継続的なハード・ソフト対策（流域治水）の推進

- 川内川流域で策定されている「川内川流域治水プロジェクト（令和3年3月）」に基づき、ハード対策（洪水氾濫対策や流域の雨水貯留機能の向上など計画的に促進等）、ソフト対策（災害リスクの啓発としてハザードマップの作成、マイタイムラインの作成・支援等）を継続的に取り組んでいただきたい。
- 特に、春田川は薩摩川内市街部を流れており、人家も集中していることから河川の安全度をあげるための整備や住民避難体制の確保など優先的に促進することも望まれる。

#### 6. まとめ

- 今回の事象をよく検証し、気候変動に対応すべく整備の見直しを図ることも重要である。
- 今回の川内地区、平佐西地区で発生した浸水被害を教訓として、日頃からの防災意識の向上を図ることが必要である。
- 訓練や講習会などを通して、住民に対しての啓発活動を続けることが望まれる。
- 本提言を参考に、国、県、市は連携を密にし、地域の声をよく聞いて、改善すべきところは改善し、住民と行政が一体となってハード・ソフトの両輪で地域の防災力を高めていただきたい。